



# イラクの未来を築くために



イラク人道復興支援

防衛庁





IRAQ



JAPAN

# イラクの復興のために 日本そして自衛隊には 何ができるのでしょうか

Q1

なぜ日本はイラクの復興を  
支援するのですか

A1

## イラクの人々の願いに応え、 その幸せを実現するためです

イラクでは一日も早い生活基盤の復興が望まれています。

電力供給能力



安全な水へのアクセス率



病院非稼働率

50~70

修復が必要な  
小・中学校の率

80

出典：2003年の国連調査及び国連によるニーズ・アセスメント、2003年の国連建設・アビール



A2

## 国連の主要な加盟国として、 その要請に具体的に答えるためです

イラクの復興は困難な挑戦ですが、国際社会が一致してイラク人を支持すれば、乗り越えられないものではありません。日本はこの挑戦に率先して向かい合ってきた国のひとつです。貴国は安保理決議の要請に応え、窮状に立ち向かうイラクに対して、賞賛されるべき連帯姿勢を示されました。そして、貴国はイラクに対して寛大な貢献を表明し、困難な議論を経て人道復興支援を行うため、サマーワに自衛隊を派遣されました。

(アナン国連事務総長の国会演説より) 平成16年2月24日



A3

## わが国の国益のためです

国民生活を支える石油資源の約9割を中東地域に  
依存しているわが国にとって、この地域の安定は重要です。



A4

## 唯一の同盟国である米国との信頼関係の強化にもつながります

自衛官の声

私たちは今回の任務に就けることを心から誇りに、そして名誉に思います。

国家の再建・復興に努めているイラクの人々に夢と希望を持っていただけるように、各国と協力しながら努力したいと思います。

私たちは、日本人らしく誠実に心をこめて、武士道の国の自衛官らしく、規律正しく堂々と与えられた任務の完遂に

全力を尽くす所存です。今後とも国民の皆さまのご支援を宜しくお願いします。(2月1日:本隊隊旗授与)

第1次イラク復興支援隊 群長 1等陸佐 番匠幸一郎





## Q2

なぜ自衛隊による支援が  
必要なのですか

**A1** 物資や資金援助だけではなく人的貢献も必要だからです

**A2** その中で、自衛隊でなければ行えない分野があるからです

- 自衛隊には自己完結能力があります

自衛隊は水道や電気などが未整備な地域でも活動を行えます。

- 自衛隊は危険が伴う地域でも、安全を確保しながら活動を行えます



- 自衛隊には経験と実績があります

10年以上にわたる国連PKOなどの活動実績を、イラク復興に役立てます。

自衛隊が行った国際平和協力業務



アフガニスタン難民救援



ゴラン高原PKO

イラク難民、被災民救援

ルワンダ難民救援

モザンビークPKO

カンボジアPKO



東ティモールPKO、難民救援



### 国際社会からの厚い信頼と高い評価



日本の自衛隊施設部隊が東ティモールの幹線道路を維持するために行っている職務は、非常に有意義で不可欠なものです。この継続的な国際支

援がなければ、東ティモールは経済的・社会的に重大な影響を受けるでしょう。日本の自衛隊が行っている優れた支援は、東ティモールのために不可欠です。

(2003年10月15日 国連安全保障理事会において)

国連東ティモール支援団 (UNMISET) ・  
シャルマ国連事務総長特別代表



イラクの早期の復興に貢献できるのは名誉なことだと思います。

今回の任務は、陸・海・空の3自衛隊がひとつの目的に向かって行動する数少ない機会。

自衛隊として新たな実績になると考えています。

全力をもって大任を果たし、サクラの花咲くころに艦員元気に帰国します。(2月20日:出港)

派遣海上輸送部隊指揮官 1等海佐 榎尾康広





# イラクの未来を築くために 自衛隊は積極的に 人道復興支援活動を行います

施設の復旧を願うサマーフの子供たちが描いた壁画

## A 人道復興支援活動を行うための準備をしています

### 陸・海・空自衛隊 これまでの動き (3月3日現在)

#### 陸上自衛隊

1月16日に先遣隊が、2月3日以降、本隊が日本を出発。イラク南東部のサマーフで宿营地整備などを進めています。また、2月19日から医療技術支援を一部開始しました。



#### 海上自衛隊

2月20日、輸送艦および護衛艦が日本を出発しました。陸上自衛隊が人道復興支援活動のために使用する給水車や大型トラックなどを輸送しています。



#### 航空自衛隊

12月26日に先遣要員が、1月22日以降、本隊(C-130H輸送機)が日本を出発。クウェートにおいて飛行訓練を行った後、3月3日、物資の輸送を開始しています。



### 自衛隊が主として活動するサマーフ

ユーフラテス川に面したサマーフの人口は16万人とも言われています。伝統的な部族社会を中心に生活しているサマーフの主要部族は17~22と言われています。イラクの他の地域に比べて治安情勢は全般的に安定していますが、失業率は一説には6~7割に達するとされています。人道復興支援を行うことを説明した自衛隊先遣隊に対して、サマーフが属するムサンナー県知事からは、日本からの支援を喜んで受けたいとの発言がありました。

## Q3

今、自衛隊はどのような活動を行っているのですか



我々にしかできない任務を命ぜられました。

人も物(装備)もそろい「これから任務を遂行できるぞ」という期待感があります。

航空自衛隊として、日本人として自信と誇りを持って、

全員で人道復興支援活動を行っていききたいと思います。(1月26日:本隊第2陣出発)

イラク復興支援派輸送航空隊司令 1等空佐 新田明之



# Q4

これから、自衛隊は  
どのような活動を行うのですか

## A 医療、給水、施設の復旧、物資の輸送などを行います

### 医療



陸上自衛隊は、医療に関する専門的な知識を持った医官などにより、病院の運営・維持管理について、イラク人医師等に対して助言などの医療技術支援を行います。



いよいよこれからだと感じています。与えられた衛生の任務に関しては、  
気負うことなく淡々といつもどおりのことを行いたいと思います。(2月1日:本隊隊旗授与)

第1次イラク復興支援群 衛生隊 看護班長 1等陸尉 川上文子



### 給水



陸上自衛隊は、ユーフラテス川の豊富な水資源を利用して浄水装置で浄水し、生活用水が不足する地域の人々に提供します。

### 学校などの 公共施設の 復旧・整備



陸上自衛隊は、ドーザなどの施設器材を利用して学校、灌漑用水、道路等の公共施設の復旧・整備を行います。

### 人道復興 関連物資等の 輸送



航空自衛隊はC-130H輸送機により、イラクの人々のための様々な物資などの輸送を行います。

海上自衛隊は輸送艦により、陸上自衛隊が人道復興支援活動のために使用する給水車や大型トラックなどの輸送を行います。



子供たちが描いたサマーワの自然

イラク人道復興支援特措法および基本計画に関する情報は、下記のアドレスからご覧になれます。

- イラク人道復興支援特措法 (<http://law.e-gov.go.jp/htmlldata/H15/H15HO137.html>)
- 基本計画 (<http://www.kantei.go.jp/jp/fukkosi/en/iraq/031209kihon.pdf>)



イラクの復興のために汗をかいて与えられた任務を全うし、全員無事に日本に帰ってきます。(1月16日:先遣隊出発)  
活動のステージに登ったことの歴史的な意義の大きさ、そして先遣隊長としての  
責任感から身の引きしまる思いです。日本のイラク国民に対する人道復興支援の先駆けとして、  
最善を尽くしたいと思います。(1月17日:サマーワへの経由地クウェートにて)

イラク復興業務支援隊 隊長 1等陸佐 佐藤正久





# 派遣される自衛官にとって一番誇りとなるのは、国民の皆さまのご理解とご支持です。

これからも防衛庁ではホームページを通じて、イラク現地における自衛隊の活動をご理解いただけるように、最新の情報を紹介していきます。どうぞご覧下さい。(英語、アラビア語でも紹介しています)

防衛庁ホームページ ▶▶ <http://www.jda.go.jp/>

防衛庁イラク関連情報 ▶▶ <http://www.jda.go.jp/j/iraq/index.html>

■陸上自衛隊ホームページ <http://www.jda.go.jp/jgsdf/>



■航空自衛隊ホームページ <http://www.jda.go.jp/jasdf/>



■海上自衛隊ホームページ <http://www.jda.go.jp/JMSDF/>

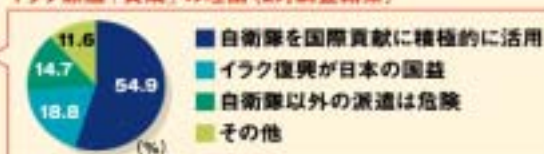
## 世論調査結果

### 自衛隊のイラク派遣について

自衛隊のイラク派遣(賛成・反対)



イラク派遣「賛成」の理由(2月調査結果)



共同通信社による平成16年1、2月実施の全国世論調査結果より